

◆自由意見・感想

年代	自由意見・感想
20代	障がい者である私でも、みんなと同じような仕事をしたい。これだけの仕事に縛られない、みんなと同じ仕事をしてもらいたい。
20代	子育て支援を強化してほしい。
20代	家庭と仕事の両立がしやすい街づくりが出来たら、生きやすい世の中になると思う。自分のライフスタイルに合った仕事を見つけることは大事なこと。もっと推奨して言って欲しい
30代	山形県内でえるぼし認定1位はすごいと思いました。 まだまだ『自分らしく働きたいがかなうまち』が見えるかたちであったり、聴こえるかたちである部分が少ないと思うので、もっと見えたり、聴こえたりできるようになればいいと思う。
30代	えるぼし認定企業数が県内では一番、企業100社あたりの割合はTOP10入りしていることを初めて知りました。特にTOP10の内、酒田以外は全て東京23区となっているので、全国的にみても差別化できる可能性があるのではないかと感じました。記事後半のインタビューも拝読しましたが、やはり働きやすいをかなえるには、経営層の意識変革が非常に大切であることを再認識しました。
30代	<p>こちらの記事を拝見して、小さい頃に自分を母が産むときに仕事をやめた、という話を聞いてから女性の仕事、育児、介護などでのライフイベント離職については長年思うところがありました。また、ライフイベント離職については職場で女性（もしかしたら男性も）に対するハラスメントがからんでくることもあることが、職場人手不足・まちの人口減少の要因の1つになっているのではないかと思います。</p> <p>本当の意味で「誰もが住みやすいまちづくり」のためにも、ハラスメント行為防止の呼びかけに力を入れてほしいと思いました。</p> <p>（以前勤めていた職場にて、過度なプライバシー介入とともにシングル・マリッジハラスメントを長期で親が病気だったときですら、繰り返されました。令和モデルを推し進める中で、時代錯誤な行為の数々に非常に強い悲しみと憤りを感じており、被害者を増やさないためにも記載させていただきました。）</p> <p>また職場の人手不足・まちの人口減少の原因としては、酒田市の全体的な求人については、業務内容が多岐に渡り、経験者を求めるようなものが多く感じられることもあることも要因の1つかと思いました。会社の規模にもよるかと思うのですが、間口のハードルを低くして募集人数も数人増やせるといいのでは、と感じています。長年住み続けたいまちとは何なのか…をこの記事と数年間で色々と考えさせられました。</p>
30代	<p>男性だから、女性だからという偏見を無くしてほしいと思った。</p> <p>できないではなく、できる事を探して周りがカバーしたらいいと思う。</p> <p>こういった働きやすい環境で仕事できる企業が増えてほしいし、助成金など酒田市独自で取り入れて欲しい</p>
30代	女性はもちろんの事、老若男女問わず全ての働きたい市民が働きやすい街になるべきなのでは？と何だかモヤモヤしました。
30代	えるぼし認定というのを初めて知りました。酒田市では6社で県内1位、全国では10位となっているのにとっても驚きました。村上キカイさんの女性社員初採用も素晴らしいです。
30代	保育園とかに預けられない時に、病児保育以外にもあれば大変助かるし、休日に働きたいけど、預け先が少ないし、市のやつは手続きがめんどうくさいのもあるのでなかなか申し込みできないし、そこら辺がもっと整ってくれば更に快適に子育てもできて、仕事も出きると思います。シングルなのでとくにそれは強く思います。

年代	自由意見・感想
40代	良い取り組みだと思う
40代	村上キカイさんの様な考えの企業が増えると良いと思いました。 他の企業さんの好事例を、もっと紹介して欲しいです。年齢や性別では無く、「人」で採用してくれる企業が増えると転職もしやすいと思います。転職しようと思っても、長期キャリア形成の為、という理由で年齢制限で応募すら出来ない事が多いのも現実です。
40代	身体障がい者に合う適切な業務がありません。デスクワーク+福利厚生がよく車椅子同僚へトイレやお手伝いは平気という優しさや他県はしています。
40代	女性の働きやすさ、とても関心あります。企業にもっと呼びかけてください
40代	この歳で転職活動していますが、他社の良いところを知ることができてよかったです。
40代	所謂「就職氷河期」世代なので、15年くらい前までは、フルタイムで働けても非正規雇用。 やっと正社員で採用されたはずなのに時給制&社会保険加入不可など、庄内の雇用環境に幻滅して仙台に引っ越して仕事をしていた時期もあった。 今は酒田で正社員・管理職で働いているが、連日の残業で家に寝に帰る状況。 時給制のアルバイトなら勤務時間を融通きかせたり出来るも、トータルの勤務時間に制限があり、さほど働けないし収入も扶養内になる。 今回掲載された企業さんは、時間の融通はきくようだが、金銭的に扶養控除対象額に収まっているのか気になった。
40代	年齢や経歴、スキル等にとらわれずに楽しく仕事出来る環境がある企業は、まだまだほんの一部ではないかと思います。
40代	賛同企業の働きやすい職場作りの内容を知りたい。 どんなに良さそうな事がかいてあっても安心して働けるのか不安。
40代	賛同企業がそれぞれコメントしていることで意識が伝わった。
40代	この記事を書いた記者は酒田市しか知らないのでは？酒田市の上司になるべく40代、50代のレベルが低すぎる。酒田市を盛り返すには働き方の前に駅前の整備と若者がなんでいなくなるのかを市として認識しないと無理。酒田市を真剣に市の役員がどうして行くのか考えてほしい。時給だけ、待遇だけかえていっても市民の民度が低いうちは甘えばかりで良い町は作れない。アンケートも無駄になるしなくなる町としかたらえられない
40代	酒田市役所の職員の取り組みなども紹介してほしい
40代	このような取組がある事を初めて知ったが その中でも現実的には厳しく一握りの人だけが恩恵を受けれると思う。社会的にもっと広がるとありがたい。
40代	私も女性が働きやすいをテーマとした企業で働いていました。働くことが好きで、従業員のためになにか出来ないかといつも心を込めて対応しておりました。その甲斐あってか、部下からの相談が多く、声をかけてもらうことやコミュニケーションが取れていました。 やっと自身の目標にしていた部署へ異動が決まりました。ただし、そんな状況を面白く思わない女性上司からモラハラを受けていました。朝から夕方まで、責め続けられる日々に、上司から、明日から来なくてもいいとの事で急遽、退職しました。女性が生き生きと働く場があっても、まだまだ潰されてしまう環境もあります。私はいつでも働く時には、真剣で周りからも応援してもらえることが多く感謝です。しかしながら、あたかも簡単にこんなことがあると、今回のページを見て、こんなに酒田でも女性が活躍していて、羨ましい反面、希望があると笑顔になりました。私も酒田で次の仕事をと日々、探してる毎日です。 先日、酒田市長に初の女性市長が誕生したことも嬉しかったですし、もっと、もっと笑顔の酒田市になることを期待します。

年代	自由意見・感想
50代	どのような基準で働きやすい企業を選定しているのか知りたい。
50代	デジタル、DXが叫ばれているが、地方での取り組みには限界があるのではないかと。酒田市はテレワーク環境が整っている全国第二の都市という報道もかつてあったが、実際は大都市周辺でない自分らしく働くことが叶わない人が多い、叶えられるのは限られた人だけともなりかねない。官民協力した取組に期待する。
50代	酒田市がランキングに入っていたのが驚きました。矢口市長になり、女性が働きやすく各企業で活躍の場が増えていく機会が増える事を期待します。責任ばかりが増えて、家庭とのバランスが崩れない様な社会を期待します。
50代	自分らしく…とは一体何？どんな回答を期待しているのかな？自分らしくを考えるにはまず収入が増えて生活に余裕出来てからでしょう。生活に余裕があって初めて「自分らしく」を考えるでしょう。まず市民の生活の実情を把握してから、そういう事を考えましょう。酒田市民は自分以外は、そんなに余裕あるのか？
50代	趣旨は理解出来た。実際、どのくらいこの特集を若い世代の目に留めることが出来るのか？疑問。酒田市の広報である事の意味がわからない。ジェンダー平等の観点での記事構成なのはわかるが、そもそも働きたいと思う魅力的な職場や仕事を紹介して欲しいと思う そして外部への誘致広報活動はどうなっているのか？その辺りも開示して欲しい
50代	誰もが自分らしく働きたいが、人材不足により1人にかかる負担が大きいわりに、給料は上がらない今後の中小企業は先行き不安で、若者は出て行くばかり、子供を持ってもとも働きで、学童代すら大変なのに物価高騰、息つく暇もありません。自分らしくとは理想で夢の働き方のようです。
50代	意外と中小企業が多いと思った。その方が、動きが軽くて、社風も、どんどん改善しやすいと思う。酒田市には、大企業に限って女性活躍推進は難しい様に思われる。社長、会長の考え次第だが。新しい会社は、改革が早い。見習うべき事は、しっかり共有する姿勢が必要だと思う。
50代	生き生きと働き甲斐のあるイメージがあって良かったです。
50代	取り組みをしている企業は素晴らしいとおもいます。 活躍とは何を指しているのか疑問ですし 女性が自立出来る環境と賃金が合っていない様な、外を知っている人は妥協でしかない環境を変えたいですね。
50代	もう少し社員の男女の比率や正社員・パートの割合等、記載してほしいと思った。
50代	夫の求職活動を見て、酒田市での就業に当たって年収がかなり低いことを知りました。 子育てを考えると、共働きでないとなかなか生活が大変なのだと思います。 私には学生である子どもが3人おり、教育費は恐ろしいほどかかります。 人手不足が叫ばれる社会ですが、子育ては保育所にお任せ、母親も馬車馬の如く働く社会に疑問があります。 大事なものが置き去りにされているような。 仕事はアイデンティティでもあり、働くことが好きな女性もたくさんいます。 でも、もっと豊かだったらゆっくり子育ての時間をもちたい方もたくさんいるように思います。 個人的な意見ですが、子どもの教育に勝る重要なものはないと思っています。 社会全体が疲弊せず、身も心も豊かになる街づくり、国づくりを切に願います。 ちなみに私は第三子が小学校に上がった時に短時間勤務に就き、現在は正社員で働いています。 専門職です。 年齢問わず働ける環境整備の方が重要なのではないのでしょうか。
50代	少子化がますます進むだろうなと思いました。

年代	自由意見・感想
60代	女性が働きやすい職場を目指すことは、とてもいいことだと思います。働きやすさの指標とか、判断材料が、よくわからず、具体的にどう変容しているのか、よくわかりません。だから、酒田が高順位をとってるといっても、それもよくわかりません。働きやすい環境づくりのために、酒田市として、どうしていくのか、そこが知りたい。
60代	子育て世代を支えるのは、地域の力が必要。特にコロナ禍で強く感じた。
60代	そもそも働きたい職種や職場がない 介護職しか選択の余地が無い 大学卒業しても誰も帰ってこない であれば、多方面の企業と連携して奨学金の補助をしたり働きがい等のメリットを実感出来るようになれば、少しは活性化するのではないかと思う 財源は市議会議員数を減らしても良いのでは？ 市民の声を上げてくれる議員も居ない 市長への手紙が一番有効などと言ってる議員は要らない 選挙率の低さは市民の限らない抵抗です
60代	給料が分からない。働きやすさも大事ですが、給料も大事です。
60代	酒田独特の風土があります。 来るものは拒まず、しかし、少し成長したら出る釘はとことんたたく。お互い様と言う気持ちが他の地区より若干欠落してるんじゃないかと思います。お互い様精神を経営者、雇用される側も持続することが大事だと思います。
60代	一部の情報で全体を判断している感がある
60代	63歳女性です。 退職して6ヶ月たち、そろそろ再就職したいと考えていたところに、この特集を拝見しもう少し積極的に就活してみようかと、背中を押されました。
60代	良い企画記事だと思います。これまでなかった特集でこれまでの慣習的なものにとらわれず、結果不評であっても色々チャレンジして下さい。
60代	求人募集しても人が集らない業種もある中、誰もが働きやすい職場作りか?何とも言えない。
60代	若い女性の働き場所、やり甲斐、生き甲斐のある仕事がある酒田市にあると言う事は、それ自体良い事ではあるが、酒田から若い女性が他の地域に憧れを持って出て行く事に歯止めとならばと思います。 もっともっと、必要としている企業があれば、紹介して行くこともありかなと思います。
60代	酒田では若い世代の女性がほとんど結婚、子育てと仕事を両立している 女性が働くことはもはや当たり前だけど環境整備はまだまだと思う。市が女性が働きやすい環境をとり上げているだけだと思います